

## 視機能評価をしてみよう②

今回は視力・視距離・視対象の大きさの推定値の出し方を紹介しました。(みくまの支援学校HPしえん便り5月号)しかし、あくまでも推定値です。また、視機能は環境によっても変化します。教育において支援をするときには、その人の視機能を最大限に活用できるような環境作りが必要です。視機能評価では次のような観点からアプローチをしましょう。

### 観点1：潜在的な視機能の分析

- ・・・最適な条件ではその人はどれだけの視機能を持っているか。

### 観点2：視環境による影響の分析

- ・・・その人がその課題に直面する場面では、その人の視機能を最大限に発揮できるか。

### 観点3：課題達成に必要な視機能の分析

- ・・・その課題を視覚的な手がかりで達成するためにどのような視機能が必要とされるか。

視機能って？

#### 入力機能

視力  
眼球運動  
両眼のチームワーク  
調節機能

+

#### 処理機能

脳の中で視覚情報を  
認知する  
記憶する  
イメージする

＜予告＞ 次回は視機能評価の実際ということで評価の例を紹介します。

参考文献：ロービジョンケアの実際 視覚障害者のQOL向上のために 第2版 編集 高橋広 (杉山)

## 高等部の取り組み PART2 ～レッツトライ編～

高等部には、生徒自らが選択する授業が2つあります。1つは、「レッツトライ」。もう1つは、「作業学習」です。今回は、「レッツトライ」の授業について特集します。

「レッツトライ」は、生徒本人の興味・関心に基づいた授業を自ら選んで、取り組む中で、積極性と共感的自己肯定感を育て、能動的に生活する力を育むことをねらいとしており、次の7コースを設定しています。

### ソフトボール

もちろん野球の大好きな男子生徒が多く参加しています。先月の和歌山県下6校が集まった支援体連のソフトボール大会では、見事『準優勝』の成績を修めました。

### ソフトバレーボール

運動好きの女子が中心です。毎回、体育館でパスやレシーブの練習をしています。

### わくわくライフ

主に畑作業や調理に取り組んでいます。

### 太鼓

毎年文化祭で高等部が舞台発表をしています。その中で、特に太鼓の大好きな生徒が頑張っています。

### レッツ エンジョイ イングリッシュ

英語を学びたい生徒が集う場です。2週間に1回はALTの先生が授業に入って下さいます。

### うたっておどろう

文字通り「歌って、踊って」のとても楽しい授業です。

### パソコン

ワードやエクセルのみならず、今は文化祭のポスター作りなどにも挑戦しています。

この「レッツトライ」は、火曜日の午後からあります。生徒達は、自らが選んだ「レッツトライ」の授業を毎週とても楽しみにしています。

(文責 山下)